

学校だより ひまわり



1学期を終えて(お礼と振り返り)

これまで約3年間にわたり、新型コロナウイルス感染症予防のために様々な社会活動・経済活動が制限され、学校教育においても活動の変更や縮小をせざるを得ない状況でしたが、5月8日から新型コロナが2類から5類へと変更されました。これに伴い、感染症予防対策をしながら、学校教育の活動がコロナ前の状況に戻りつつあります。本校においても、校外学習や他校との交流学习などの教育活動が円滑に行われ、PTAの親睦会が数年ぶりに開催されました。まだまだ、新型コロナの出口は見えませんが、子どもたちの笑顔にあふれた1学期だったと思います。保護者の皆さまには、感染症予防へのご対応など、本当にありがとうございました。今後とも、ご協力をお願いいたします。

(校長 粟國静夫)

授業の風景・行事の様子

☆本校高等部1年「数学」

「比例」について、電子黒板を使って学習していました。ちょうど、生徒の一人が自分が理解したことを他の生徒に説明して、お互いに理解を深める「学び合い」をして学習を進めている授業でした。



☆本校高等部「職業・農業班」

農業班が授業の中で育てた、美咲特別支援学校の「校花」ひまわりが、今、校門前や校訓の



石碑のまわりで、きれいな黄色の花を咲かせています。まさしく、「きれいに咲こうよ 咲かそうよ」です。



☆本校高等部「職業:トータルクリーニング班」

最近、玄関やろう下のガラス窓がピカピカって思いませんか?じつは、高等部のトータルクリーニング班が授業の中で、いっしょうけんめい窓ガラスをふいています。おかげで、生徒のみんなや保護者のみなさん、お客さんがすがすがしい気持ちで、玄関やろう下を通ることができます。班のみなさん、ありがとうございます。



『チャレンジ・パーソン空手大会』に挑戦!



7月9日(日)沖縄県空手会館にて、第3回チャレンジ・パーソン空手大会があり、本校から、中学部の5名の生徒たちが出場しました。



生徒たちは、大会に向けて体育の授業や休み時間などで練習を重ねての出場です。大会には、多くの県内外の成人の選手が出場しており、学生は美咲特支の5名だけでしたが、物怖

じせずよく頑張っていました。選手の中には30代・40代の選手もおり、空手は何歳でもできる生涯スポーツとして有望であると思いました。

私たちの沖縄が世界に誇る伝統空手の良さに改めて気付かされました。選手のみなさん、本当にお疲れ様でした。

☆行事「火災避難訓練」

6月21日(水)火災避難訓練を実施しました。万一、校舎内で火災が起きた場合に備えて、すべての幼児児童生徒・職員が参加して行いました。今回は1階小学部職員室が火元と想定し、校内放送をよく聞いて火元を避けての避難を行います。無事、全員が避難場所の運動場に集合することができました。



前PTA会長赤嶺ルミさん表彰

5月24日(水)西崎特別支援学校にて、令和5年度沖縄県特別支援学校知的障害教育校PTA連合会定期総会が行われ、本校PTA会長の赤嶺ルミさんが功労者表彰を受けました。



赤嶺前会長は平成27年から30年の4年間、令和元年から4年の4年間の計8年間、美咲特支のPTA副会長・会長を、また、平成29年30年の2年間は沖知P連副会長、昨年度は美咲特支創立50周年事業期成会副会長などを歴任されました。長年にわたり、美咲のみならず本県のPTA活動へご尽力されましたことは、本校の誇りでもあります。本当におめでとうございます。そして、ありがとうございます。



朝の校内交通誘導 保護者のご協力について

現在、美咲特別支援学校は、毎日、登校や下校の時に多くの車やスクールバスが、せまい学校の中を通り、多くの児童生徒も通っています。そのため、本校では『子どもの安全が最優先』を合い言葉に、常時、黄色い旗や赤い誘導棒を持った、13~15名の職員が登下校時に1日3回、交通誘導に当たっています。交通誘導の職員については、本来であれば、授業準備や教材研究、他の業務に取り組むところを、交通誘導員として配置しており、この状況が常態化していることから、本校職員への負担の蓄積が懸念されています。

つきましては、保護者の皆さまにはご多忙の折とは存じますが、本校の交通状況へのご理解と交通誘導へのご協力をお願いいたします。よろしくお願いいたします。交通誘導員を募集いたします。

【期間】9月~3月(2学期・3学期)

【時間】朝の登校時 8:30~9:00(30分間)

【内容】玄関前横断歩道での交通誘導(児童生徒の誘導)1名

※横断歩道には他にも2名の職員がいますので、互いに連携して児童生徒の誘導をします。

【募集】横断歩道の交通誘導として1日1名の保護者の方。

募集について後日、安全係よりお知らせがあります。

※自由参加ですので、協力可能な日にご協力ください。

今後とも子どもたちの交通安全へご協力お願いいたします。



通知表(あゆみ)の見かた・読みかた。

さくねんど ほんけん とくべつしえん がっこう じゆぎやう こども
 昨年度から本県の特別支援学校では、授業をとおして子どもたち
 がくしゆうしどう もくひやう がくしゆうひやうか はしら ちから
 の学力(育成すべき資質・能力)をよりていねいに、具体的に育むた
 め、個別の指導計画や通知表(あゆみ)の記入の仕方が変わりました。
 こくつ しどう けいかく つうちひやう きにゆう しかた か
 学習指導の目標や学習評価について、3つの柱(力)による目標設定と3つの観点での評価となりました。昨年度の学校だより
 けいさい つうちひやう けいひ けいひ
 に掲載した通知表(あゆみ)の見かた、読みかたについての記事を再掲載いたしますので、ご一読ください。

【3つの柱(力)=指導目標】

文部科学省が新しく示した学習指導要領では、「新しい時代を生きる子どもたちに必要な力」として、つぎの3つの柱(力)に整理しました。

【子どもたちに身につけさせたい3つの力=指導目標】

- 1 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」
- 2 未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」
- 3 学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」

【3つの観点=評価の観点】

これからの評価(通知表《あゆみ》)では、これらの「3つ柱力」が身についたかどうかを見ます。通知表(あゆみ)も、これらの「3つ力」がそれぞれの子どもの目標に達しているかを評価していくことになるため、通知表の書き方が大きく変わります。評価の観点は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点となり、指導目標である「3つの力」が実現できたか、それぞれ評価します。

1 「知識・技能」

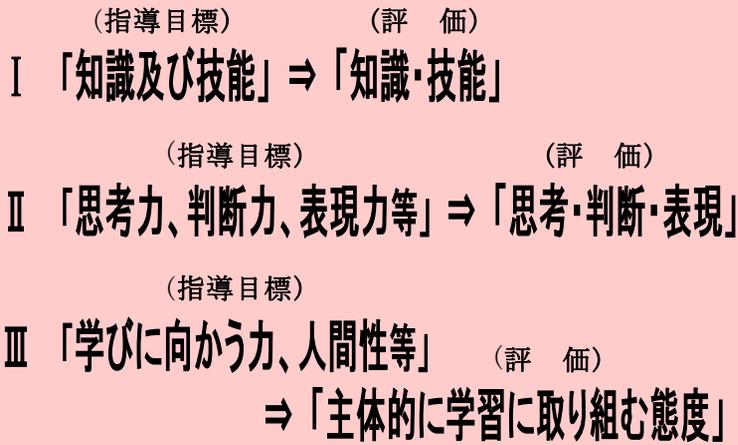
「知識・技能」の評価におけるポイントは「基本的な知識や技能を習得しているか、そしてそれらの知識や技能を、これまでに学んだことと関連付けて他の場面でも活用できるような力を身に付けているか」という点です。

2 「思考・判断・表現」

「思考・判断・表現」の評価におけるポイントは「知識及び技能を活用して、課題を設定したり、その解決に向けて自分で考えたり、誰かと意見を交換することで、よりよい解決の方向性を見いだすことができるような、少し進んだ力を持っているか」という点です。

3 「主体的に学習に取り組む態度」

「主体的に学習に取り組む態度」の評価におけるポイントは「やる気があって、自分なりに工夫をして学習改善をする力や、自分で学習のサイクルを回していくような力を持っているか」という点です。



【通知表(あゆみ)の記入例】

1 学期 学習の記録			
	1 年	1 組	名前 美咲 太郎
教科	目標	活動内容	学習の様子(評価)
国語	(知及技) 教師の話し掛けや絵本の読み聞かせ、紙芝居、写真やビデオ等の映像教材に対して視線や体の一部の動きで注目することができる。	単元1「お〜い」☆本(1段階ア言葉の性質) (知及技)を評価 ア) 呼びかけの言葉や返事の言葉を写真や絵本で知り教師と一緒に見立て遊び等をする単元2「ことばあそび」	(知・技) 単元「お〜い」では、教科書の絵の中の人物を指さすと3秒ほど見つめることができました。単元「ことばあそび」では絵本「もこもこ」の最初のページの言葉を予想して体の動きを止めて注目することができました。絵本の順番に合わせて「びりびり」等の言葉をVOCAで表現することができました。
	(思判表力) 教師の話や絵本の読み聞かせに応じて表情や体の一部の動きで応答することができる。	(思判表力)を評価 (1段階ア言葉の特性や使い方に関する事項イ)	(思・判・表) 単元「きせつ(なつ)」では、「ひまわりがあったね。犬もいた」の問いかけに対して、手を振って「はい・いいえ」を答えることができました。
	(学・人) 教師の話し掛けや絵本等の読み聞かせに対して表情や体の一部の動きで期待する意思を伝えようとする。	(学・人)を評価 繰り返しのある言葉や(しで言)の高低や抑のの違いに気付く。教材絵本「もこもこ」「じゃあじゃあびりび	(主学) 触れる絵本は最初は苦手な様子がありましたが、繰り返し言葉を聞いて「ふわふわ」場面で自分から触れようとしていました。
社会			
数学			
美術			